

ITF クラス分けルールに係る 2023年1月以降の対応について

平素より弊会へのご理解ご協力ありがとうございます。

国際テニス連盟(以下、ITF)より、ITF クラス分けルールに係る 2023年1月以降の対応について以下の通り公表がありましたのでお知らせいたします。下記概要をご確認ください。

- ITF トーナメントに出場するすべての選手はクラス分け認定を完了しなければならないとの前提は変わらない
 - しかしながら、オープンクラス/クアードクラスともにクラス分けが完了していない選手には、Medical Registration Form (以下、MRF) および裏付けとなる X 線や MRI 等の客観的エビデンスを ITF へ提出、受理されることにより【“New” (N) Sport Class Status(以下、N ステイタス)】を付与する
 - N ステイタスの選手は 2023 年 1 月以降も ITF3/ITF Futures の大会に上限 4 回まで出場が可能
 - その後 ITF トーナメントに出場し続けるには、クラス分け審査を受検、認定完了する必要あり
- <弊会注釈> 2023 年 5 月開催予定の 2023 BNP Paribas World Team Cup ポルトガル大会への N ステイタスでの出場可否については現在確認中です
- 2023 年 1 月以降での大会出場のための ITF への MRF およびエビデンス提出期限の目安は 2022 年 12 月 11 日。もちろんそれ以降も随時受け付け可能
 - 今後も関連機関と連携して 2023 年でのクラス分け認定機会について協議し、ITF ウェブサイトにて随時公表していく。以下 URL より参照のこと。

<https://www.itftennis.com/en/about-us/governance/rules-and-regulations/?type=classification>

上記 ITF の公表を踏まえ、まだクラス分け認定を受けてない方で 2023 年 1 月以降の ITF トーナメント出場のご意向をお持ちの場合は、可能な限りお早目に ITF へ MRF およびエビデンス提出ができるよう準備をお進めください。ご提出に際しましては、弊会 HP 内、2022 年 7 月 4 日付 JWTA ニュース「2022 ITF クラス分け認定に係るご案内」をご参照ください。

<http://jwta.jp/info/20220704/>

また、MRF 提出に先んじて IPIN 取得は必須となりますので、IPIN を保有していない方は迅速にご対応いただけますようお願いいたします。

<https://www.itftennis.com/en/about-us/organisation/about-ipin/?type=wheelchair>

なお、今後のクラス分け認定会の国内開催を多くの皆様が望まれていることは重々承知しております。現在 ITF と協議を重ねその可能性を探っておりますので、いましばらくお時間を頂戴できますと幸いです。進捗があり次第改めてご報告申し上げます。

本件に関してご質問やご不明点等がございましたら、ご遠慮なくご連絡ください。
どうぞよろしく願いいたします。